

MRI 検査に関する注意事項

【 MRI とは 】

MRIは強い磁石と電波を利用することで、人体の様々な方向の断面や血管を撮影する検査です。放射線を使用しないので被ばくの心配はいりません。検査は狭いトンネルの中に入り、大きな音の中で長時間行います。撮影時間はおおよそ20分から60分程度です。動きに弱い検査なので動かないようお願いします。大きな音や狭いところが苦手な方は事前にお申し出ください。

◇ 次に該当する方は原則禁忌です。必ず主治医にお申し出ください。

- 心臓ペースメーカーを使用している方
- 人工内耳、人工中耳の方
- 義眼の方
- 脳深部刺激装置を使用している方
- 閉所恐怖症の方
- 妊娠中、妊娠の可能性のある方

◇ 次に該当する方は検査できない場合があります。必ず主治医とご相談ください。

- 脳動脈瘤の手術をしている方(クリッピング・コイルリング)
- 血管ステント挿入手術を8週間以内に受けられた方
- 骨折などにより体内に金属が入っている方
- 古い人工心臓弁の手術を受けられた方
- 仕事で金属片が飛び散る可能性のある作業をされている方
- 下大静脈(IVC)フィルタを入れている方
- 血管などの塞栓用コイルを入れている方
- 水頭症用のV-Pシャントのチューブが入っている方
- 内視鏡手術を受けられた方(クリッピング)
- 義歯インプラントをされている方 ※磁石埋込式をされている方は磁力低下の恐れがあります。
- 歯列矯正ブリッジをされている方 ※ワイヤーが歪んだり、発熱したりする可能性があります。あらかじめ、かかりつけの歯科医師にMRIに対応しているかご確認ください。
- 入れ墨やアートメイクをされている方 ※変色や炎症を起す可能性があります。
- 持続血糖測定器を使用されている方
- DIB キャップ(尿道カテーテルのプラグ)を使用している方
- その他、体内に挿入物のある方

◇ 次に該当する方は造影の検査ができない場合があります。必ず主治医とご相談ください。

- アレルギー体質の方
- 喘息の方
- 過去に造影剤を使用した検査で副作用があった方
- 腎機能が悪い方
- 妊娠中、妊娠の疑いの方

～検査当日について～

MRI室内に金属類の持ち込みは禁止されています。当日は検査着へ着替えますので脱ぎ着しやすい服装でご来院ください。

財布や携帯電話、腕時計などの貴重品、身に付けている金属類はすべて取り外し、更衣室内に保管していただきます。

以下の所持品を検査室に持ち込むと故障または検査に影響を及ぼす可能性があります。

あらかじめ持参しない、または持ち込まないようご協力をお願いします。

- ・磁気カード類（キャッシュカード、診察券、定期券等） ・ウィッグ、カツラ
- ・湿布、エレキバン、カイロ等の貼り薬 ・ヘアピン、ネックレスなどのアクセサリ類
- ・時計、補聴器、携帯電話、その他の電子機器等 ・眼鏡、入れ歯、鍵、ライター

◇ 着替えについて

検査に際し、着ているものが画像を乱し、熱を持つ可能性があるため当院の検査着にて検査を受けていただきます。

金属のついている下着、コルセット、ボディースーツ等は外していただきます。

検査前に体内金属や身に付けている装飾品がないか、問診と金属探知機にて確認をさせていただきます。

◇ メイク・ネイルについて

- **メイク(マスカラ、アイシャドー、アイライン、眉毛)**

皮膚に炎症を起こすことがありますので、メイクを落としてから来院・検査をお願いします。

- **ネイル(マグネットネイル・ジェルネイル)**

鉄粉やチタン・クロム等の金属が含まれている場合があります、爪や皮膚のやけどやネイルの剥離等の可能性がありますので、事前に除去してから来院・検査をお願いします。

- **カラーコンタクトレンズ**

着色剤に酸化鉄や酸化チタンなどの金属を使用していることが多く、MRI 検査時に発せられる磁気に反応して熱を帯び、目に影響を及ぼす可能性があります。事前に外してくるか、コンタクトケースをご持参ください。

- **ヘアスプレー、増毛パウダー**

着色剤に酸化鉄や酸化チタンなどの金属成分を使用していることが多く、やけどの危険性や装置の故障の原因となりますので、スプレーを落としてから来院・検査をお願いします。

~その他、ご不明な点がございましたらお気軽に放射線室スタッフまでお声がけ下さい~